

東京都区部下水道施設リダンダンシー強化事業 事業計画書

1 リダンダンシー確保の対象管路

千代田幹線、町屋幹線、駒形幹線、京島幹線

＜重要管路＞

- ・口径 2,000 mm以上の管路

＜重要管路の修繕や改築が困難な理由＞

- ・管内水位が高く（60 cm以上）、改築を実施できない

2 事業の内容

管路のリダンダンシー確保のために実施する事業

- ・複線化事業

千代田幹線（シールド工法 8.70km、口径 $\phi 5,500$ mm）

町屋幹線（シールド工法 1.86km、口径 $\phi 3,750$ mm）

3 補助金の算定根拠

総事業費 120 億円

単位：百万円

年次計画及び年割額								
事業内容		令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度	令和 11 年度	令和 12 年度	計	事業量
管路 施設	千代田幹線	1,749	1,974	766	600	601	5,690	管きよ 4,570m
管路 施設	町屋幹線	204	875	2,000	1,625	1,775	6,479	管きよ 1,860m

4 整備効果

・代替幹線に下水を切り替え、既設幹線の水位を低下させることで、既設幹線の改築が可能になる

5 その他の総合的な水位低減方策

- ・雨水排除能力の増強や降雨初期の特に汚れた下水を取り込む代替幹線を整備